

## シリコンバレー近郊、豊かなワイン産地

ウのフレイバーが変わって、深刻な打撃となっている。しまつ恐れが出るため、今年アメリカワインを有名に年のワインの生産を取りやめたワイナリーもあったと、観光地としても人気

深くなると1位は米国の「スタックス・リープ・ワイン・セラーズ」だった。米国のフランスをしのぐ味を造り出したと世界中に衝撃を与えた。これがワイン史に残る「パリスの審判」だ。米国のワインはフランスに影響を受けて造られていた。審査員はフランスを代表するワイン業界の大御所たち。

# 存在感増す日本人醸造家

カリフォルニアのソノマタでは、ブルゴーニュスタイルのワインを手掛けている。知られている。2015年に「モタイトハウス」で開かれたオバマ大統領の晩さん会。当時の安倍首相にシャルドネの「涼風」が振る舞われた。日本人としてはカブコンド・ラ・コート」だ。

年末のクリスマスに向けて気になってくるのが食のエンターテインメント。そして食を豊かにするのはワインだ。私の住むシリコンバレー北部にはワインの産地として有名なナパやソノマダがある。今年8月に発生したナパ周辺での大規模な森林火災はサンフランシスコの空がオレンジ色に染ま

って異様な光景だった。火災でナパ周辺地域は大きな被害を受けた。ワイナリーも例外ではない。火事の煙の影響で収穫前のブドウ



フリーマン・ビンヤード&ワイナリーはブルゴーニュスタイルのワインを手がける

フリーマン・ビンヤード&ワイナリーはブルゴーニュスタイルのワインを手がける。創業でもある辻本憲三氏が「ケンゾーエステート」で、オーナーとしてナパでのワイン造りに挑んでいる。エレガントな赤ワイン「紫鈴」、白ワインの「あなスパークリングワインをさつゆ」といった素晴らしいワインがある。70年代の品評会で5位に入った「リッジ・ヴェンヤーズ」はシリコンバレーのサンタ・クルーズ山脈とソノマタにある

カリフォルニアのナパバレーは火災で大きな被害を受けた。A.P.

(実業家 鳩山玲人)